

「食に関する指導」学習指導案（様式例）

○学校第○学年 ○○科学習指導案

平成○○年○○月○○日（ ） 第○校時

○○○学校 ○年 ○組 ○名

指導者 T 1 ○ ○ 担 任 ○○ ○○ 印

T 2 栄 養 教 諭 ○○ ○○ 印

※ は解説・留意事項

1 単元（題材）名「○○○○○○○○○○」

学習指導内容のまとまりを表す単位に、単元・題材などがあるが、実技を伴う教科においては、「題材」が多く用いられる。また、特別活動の学級活動（１）の場合は、「議題」となる。

単元（題材）名は、指導のねらいを焦点化して、達成目標が児童生徒に分かりやすく、興味・関心を引くものにする。

2 単元（題材）設定の理由

この単元（題材）で、どのような資質・能力を目指すのかを明確にし、次の内容から記述する。

- ① 教材観〔学習指導要領の教科等目標や学年の目標、年間指導計画、他単元（題材）の学習内容との関連、評価計画における単元（題材）の位置付け、教材の特性、学校行事や地域の季節的行事、他教科や道徳科・外国語活動（小）・総合的な学習の時間・特別活動等との関連 等〕
- ② 児童生徒観〔児童生徒の学習経験や実態、予想される児童生徒の学習活動 等〕
- ③ 指導観〔教材観や児童生徒観を踏まえた上での指導のポイントや工夫 等〕

3 単元（題材）の目標

学習指導要領に示された教科等目標を確認し、学年の目標を分析した上で、学年別の評価の観点の趣旨を踏まえること。

※ 単元（題材）の目標を児童生徒主体の行動目標で書く。「～をすることができる」などの文末表現にする。

4 単元（題材）の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技 能	知 識・理 解

単元・題材についての評価規準は、指導目標を具体化したものであり、国立教育政策研究所教育課程研究センターの「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（小学校または中学校）平成23年11月」に示されている「3 学習指導要領の内容、内容のまとまりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例」の「評価規準に盛り込むべき事項」から単元（題材）の評価規準を導き出す。「おおむね満足できる」状況（B）を実現した児童生徒の姿を想定した「～しようとしている」「～している」などの表現にする。

教科等により観点が異なるので確認すること。

5 食育の視点

「食に関する指導の手引き～第一次改訂版～」 第3章参照 食に関する指導の目標1～6

6 指導計画

第1次○○○○・・・・○時間

第2次○○○○・・・・○時間（本時○/○）

（評価計画を含めて書くことが望ましい。「児童生徒の意識の流れ」を想定しながら活動内容を設定する。）

7 本 時

(1) 目 標

本時の目標を児童生徒の行動目標で具体的に書く。（「～することができる」等）

(2) 展 開

「本時の目標」と「単元(題材)の評価規準」との整合性を図ること。

「単元(題材)の目標」「学習活動における具体的評価規準」との整合性を図ること。

時間	学習活動	指導上の留意事項	学習活動における具体的評価規準	評価方法
○分	活動内容を書く。 (例) ～する。 ～知る。 ～表す。	○ 教師が特に配慮する点や手立てについて記述する。 ○ 実験・実習・調査・資料・教具などの活用に関する注意点、他教科・他の単元(題材)との関連などを記入する。	「おおむね満足できる」状況(B)を国立教育政策研究所参考資料に示されている「 内容のまとまりごとの評価規準の設定例 」から導き出し、具体的に書く。	(例) 観察・ワークシート

児童生徒が主体的に考えたり、学んだりする時間を十分にとること。

(3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	「おおむね満足できる」状況(B)を実現した児童生徒が、更に質的な深まりや高まりをもっている姿を具体的に想定して記述する。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	指導の手立て を具体的に想定して、記述する。

次の各教科等の資料を確認すること

【文部科学省等】

- 「小学校学習指導要領解説」「中学校学習指導要領解説」 文部科学省
- 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（小・中学校）」平成23年11月 国立教育政策研究所 <http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryoku.html>

【徳島県立総合教育センター】

- 「平成29年度徳島県小・中学校教育課程研究集会資料」
総合教育センターホームページ（教育資料のダウンロード）教育課程関係資料→小・中学校
- 「評価を生かした学習指導の在り方（小・中学校編）」
総合教育センターホームページ（教職員支援・学校支援）教職員支援→学力向上関係資料

8 他教科との関連

「食に関する指導の手引き～第一次改訂版～」 第3章参照 各論の実践事例 参照